

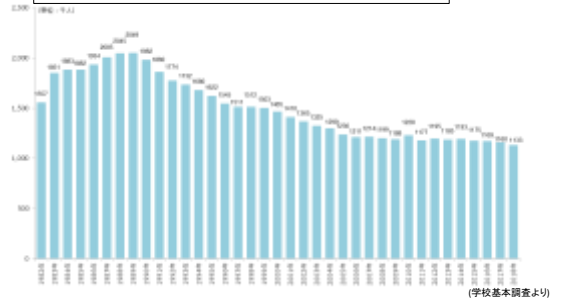
第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

全国の定時制高校を取巻く 環境・課題・ニーズ等について

1

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

中学校卒業業者数



中学校卒業業者数は、減少傾向にある

2

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

定時制高校進学者数及び高校等進学者全体に占める割合



定時制高校進学者数及び高校等進学者全体に占める割合は、減少傾向にある

3

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

通信制高校進学者数及び高校等進学者全体に占める割合



通信制高校進学者数の高校等進学者全体に占める割合は、上昇傾向にある

4

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

定時制高校の設置校数



全日制及び定時制高校の設置校数は減少傾向、通信制高校は増加傾向にある

5

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

学科構成



学科構成の割合は、普通科は横ばい、工業・農業など専門学科は減少傾向、総合学科は増加傾向となっている

6

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

政令市における午前・午後(昼間)・夜間の受検倍率

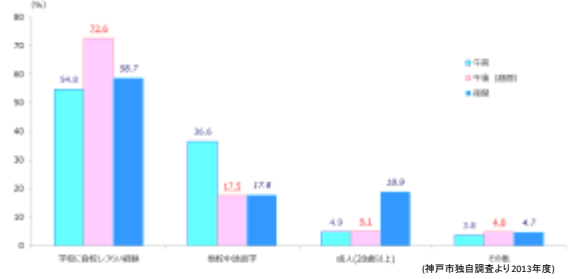
午前	1.0以上 3市	1.0未満 1市	設置なし等 10市
午後(昼間)	1.0以上 5市	1.0未満 0市	設置なし等 9市
夜間	0.5以上 4市	0.5未満 5市	設置なし等 5市

(神戸市独自調査より2019年度)

都市部においては、1倍以上の割合が、午前で75% 午後(昼間)で100%となっている

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

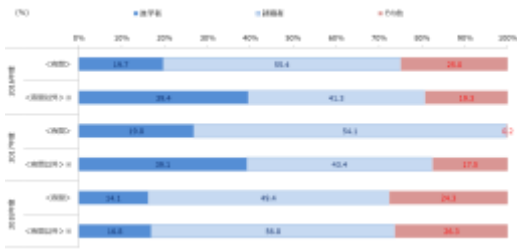
午前・午後(昼間)・夜間における生徒の入学状況



入学状況については、午後(昼間)で、学校に登校しづらい経験をした生徒が72.6% 午前で他校中途退学者が36.6%となっている

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

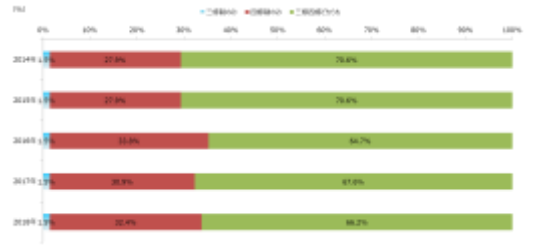
卒業後の進路状況



卒業後の進路状況について、夜間は就職者の割合が高く、夜間以外は進学者の割合が高い傾向にある。

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

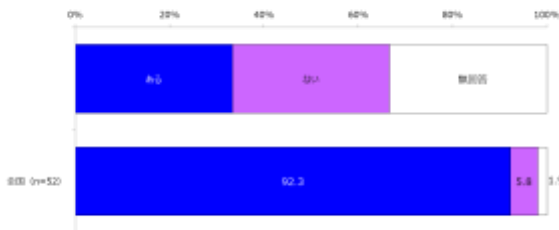
修業年限の状況



三修制を実施している自治体は、65%を超えている
三修制のニーズが高い

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

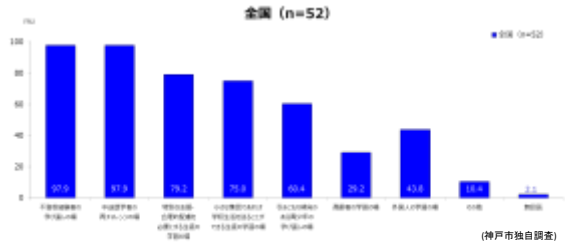
定時制高校に対するニーズ変化



定時制高校に対するニーズに変化がある、と回答している自治体の割合が92.3%となっている

第1回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 資料4

定時制高校の役割



定時制高校の役割が「学校に登校しづらい経験をした生徒の学びなおし」「中途退学者の再チャレンジの場」となっている、と回答した自治体の割合が97.9%となっている

全国の定時制高校の課題

(1) 生徒面

- ・引きこもり傾向にある生徒に対する早期改善に向けた取組が求められている。
- ・特に支援を要する生徒たちへの対応が求められている。
- ・外国人生徒に対する支援が求められている。
- ・全日制課程に比べて中途退学や原級留置（留年）が多い。
- ・中学校や特別支援学校、スクールカウンセラーやキャリアカウンセラーなどの専門家、関係機関との緊密な連携が求められている。

(2) 教育面

- ・基礎的な学力の定着が求められている。
- ・多様なニーズに応じた学習形態や学習内容の提供が求められている。
- ・キャリア教育が求められている。

**多様化する生徒たちのニーズにきめ細かく
応えていくことが求められている**